

観光社会資本の事例

テーマ	歴史・文化・自然を体感する“四国のみち”
【施設の状況写真】	
	
ルートの確認や史跡などへの案内誘導を行うために整備した道標・案内板	
【施設の利用写真】	
	
各地で開催されている「ハイキング」等のイベント開催状況	お遍路さんの巡礼ルートとしても利用されています
【観光資源としての利用状況】	
<p>長年にわたる交易路であった瀬戸内海に望み、弘法大師ゆかりの”へんろ道”という独特の回廊をもつ四国の道には、様々な歴史や文化が、そこここに埋もれています。また、瀬戸内海国立公園をはじめとする、2つの国立公園と3つの国定公園に代表されるように、四国の自然は素晴らしい「ふれあいの場」を提供してくれます。</p> <p>このような中「四国のみち」では、毎年各地でハイキングなど多彩なイベントが開催され、四国内外問わず多くの参加者が訪れています。また、お遍路さんの巡礼ルートとしても定着しています。</p>	

テーマ	歴史・文化・自然を体感する“四国のみち”													
【社会資本の基礎データ】														
名称	四国のみち													
所在地	四国一周													
事業名	四国のみち													
事業主体	国土交通省、四国4県、関係各市町村													
事業期間	昭和56年度～継続中													
【社会資本の役割・効果】														
<p>「四国のみち（国土交通省ルート）」は四国の美しい自然や文化財を徒歩や自転車で安全快適に巡れるよう歩道や自転車歩行車道、標識等を整備して人と人とのふれあいや心の交流の場を四季を通じて提供できる”みち”づくりを目指したものであり、併せて”へんろ道”の保全活用を図るものです。</p>														
<p>昨今の健康志向、ウォーキングブームとも相まって、歩き遍路の巡礼数は、年々増加傾向にあります。</p>														
(人/年) 【お遍路さんの巡礼数】		<table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>巡礼数 (人/年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H9</td> <td>760</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>1,260</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>1,403</td> </tr> <tr> <td>H12</td> <td>1,700</td> </tr> <tr> <td>H13</td> <td>2,200</td> </tr> </tbody> </table>	年	巡礼数 (人/年)	H9	760	H10	1,260	H11	1,403	H12	1,700	H13	2,200
年	巡礼数 (人/年)													
H9	760													
H10	1,260													
H11	1,403													
H12	1,700													
H13	2,200													
出典：一番札所霊山寺の「徒歩巡礼者名簿」														
【位置図】														
<div data-bbox="871 1727 1339 1883" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(凡例)</p> <ul style="list-style-type: none"> — 四国のみち(国土交通省ルート) — 四国のみち(環境省単独ルート) — 遍路道(四国のみちと重複しないルート) </div>														
【関連ホームページ】														
国土交通省四国地方整備局道路部	http://www.skr.mlit.go.jp/road/index2.html													